事業番号	15　01　05

事業改善シート（26年度実施事業分）

□予算要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業名	航空機運用経費	担当課	部局	警察本部
総合5か年計画	プロジェクト		課・室	地域課
	施策の総合的展開	4－2　県民生活の安全確保 1　犯罪のない安全な社会づくり	E-mail	police-chiiki@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	S55　～

1　事業の概要

目指す姿	災害警備、犯罪捜査、交通情報収集等、多様化・広域化する事象に対し、上空から警察活動を推進するとともに、増加する山岳遭難の救助要請に的確に対応するなど、警察ヘリコプターの効果的な運用を図ることで県民の安全と安心を確保する。
現状（予算編成時）	○ 災害発生に備えた警備情報収集や、犯罪発生に伴う初動捜査活動など、空からの警察活動を実施している。 ○ 増加する山岳遭難（H25年:300件）に対し、航空機を活用した迅速かつ適切な救助活動を実施し、人命救助に寄与している。
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：　検討中 【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法

成果目標・事業内容

① 成果目標（H26）

初動警察活動の充実、犯罪検挙及び抑止対策、遭難救助体制の強化など、航空機の効果的運用により県民の安全と安心を確保

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H26事業実績	H26（当初）	H26（決算）	H27（当初）
1. 航空機運航維持管理経費	直接	・整備用消耗品、燃料費、修繕料、特別点検料等	178,870	171,874	373,213
2. 航空機増機関係経費	直接	・整備用消耗品、燃料費、修繕料、特別点検料等	253,729	243,806	145,155
3. ヘリコプターテレビシステム高度化関係経費	直接	・実施設計業務委託料	0		258,442
		合計	432,599	415,680	776,810

事業コスト

区分（単位：千円）		24年度	25年度	26年度	27年度
予算額	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	303,405	364,444	432,599	776,810
	補正予算	0	-7,161	0	0
	合計（A）	303,405	357,283	432,599	776,810
Aの財源	一般財源	243,048	278,226	240,080	429,829
	県　債				258,000
	国庫支出金	60,357	78,557	192,519	88,981
	その他	0	500	0	0
決　算　額（B）		239,093	311,560	415,680	
概算人件費	職員数（人）	16.00	16.00	16.00	16.00
	概算人件費（C）	132,128	132,128	132,128	132,128
概算事業費（B(A)+C）		371,221	443,688	547,808	908,938

成果目標の達成状況

項目	H25末（実績）	H26 目標	H26 成果	H26 達成状況	H27 目標
出動（飛行）時間	－	－	－	－	600時間以上

目標に対する成果の状況	通常時、警察ヘリコプターによる上空からの警ら活動を実施する他、次に掲げるような警察活動の現場で効果的に運用し、県民の安全と安心を確保した。 ○ 南木曽町土砂災害、御嶽山噴火災害、長野県神城断層地震など自然災害発生時において上空からの情報収集を実施。併せて県災害対策本部へ、ヘリテレ映像を配信。 ○ 山岳遭難等における救助活動の実施。 ○ 窃盗被疑車両を上空から発見し、地上捜査員と連携して検挙したほか、重要事件発生時の緊急配備に出動して捜査支援を実施。 ○渋滞予測に応じ、上空から交通情報を収集して交通管制センターに情報を提供。

2　今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■ 事業を現行どおり実施 「やまびこ1号」及び平成24年度に増機となった「やまびこ2号」の2機体制の下、これら警察ヘリコプターを積極的に現場投入する等、効果的な運用を図り、もって県民の安全と安心を確保する。